

## 安全データシート

作成日:2005年 7月 13日

- 
- |              |   |
|--------------|---|
| 1. 化学品及び会社情報 | 製品名/化学品の名称 :テルエース™クリスタル<br>会社名 : ダイヤテックス株式会社<br>住 所 : 富山県黒部市沓掛2000<br>担当部門 : 品質保証<br>電話番号 : 0765-52-1732<br>FAX 番号 : 0765-54-4866<br>緊急連絡先:同上 |
|--------------|---|
- 
- |              |   |
|--------------|---|
| 2. 危険・有害性の要約 | 危険性:通常取り扱いでは、危険性はない。<br>有害性:高分子量化合物では生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。<br>環境影響:特段ないと思われる。<br>GHS 分類:分類基準に該当しない。 |
|--------------|---|
- 
- |            |   |
|------------|---|
| 3. 組成、成分情報 | 単一製品・混合物・複合物の区別 : 混合物<br>化学品名 ①高密度ポリエチレン ②線状低密度ポリエチレン ③防曇剤 ④光安定剤<br>CASNo. ①9002-88-4 ②25213-02-9 ③ - ④ - |
|------------|---|
- 
- |         |   |
|---------|---|
| 4. 応急措置 | 目に入った場合 : 清浄な水で洗浄する。異物が取れない場合や刺激感が残るようであれば、医師の手当を受ける。<br>皮膚に付着した場合 : 必要に応じて清浄な水で洗浄する。<br>吸入した場合 : 焼却炉などに発生する蒸気、ガスを大量に吸入した場合は、新鮮な空気の場所に移動し、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。<br>飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出させ、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。 |
|---------|---|
- 
- |           |   |
|-----------|---|
| 5. 火災時の措置 | 消火方法:不完全燃焼により有害な一酸化炭素ガスが発生する危険性があることを十分注意して消火にあたる。<br>火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。<br>移動可能な製品は、速やかに安全な場所に移動させる。<br>周囲の設備等に散水して冷却する。<br>消火作業の際は、適切な保護具を着用する。<br>消火剤: 水、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、アルコフォーム、乾燥砂 |
|-----------|---|
- 
- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 6. 漏出時の措置 | 屑などは容器に集め廃棄処分する。 |
|-----------|------------------|
-

7.取扱い及び 保管上の注意	取扱い:取扱場所は整理整頓に努め、糸くず・粉塵などは常に清掃し取り除く。 作業中に発生する静電気は、接地するなど除去対策を行う。 保管:直射日光を避け、火気・熱源より遠ざけて保管する。
8.暴露防止 及び措置	管理濃度:設定されていない。 許容濃度:日本産業衛生学会、ACGIHではこの物質の許容濃度を設定していない 設備対策:作業工程により屑、粉塵などが発生する場合はこれを排出する装置を設置することが望ましい。 保護具:保護メガネ、保護手袋など必要に応じて着用する。
9.物理／ 化学的性質	外観等:ラミネートされたフラットヤーンの織布 融点 90～140℃ 比重 0.90～0.97 溶解度 水に不溶 引火点 約340℃ 発火点 400℃以上(推定)
10.安定性、反応性	安定性:通常取り扱い状態において安定
11.有害性情報	刺激性 :皮膚刺激性 物理的な刺激 眼刺激性 物理的な刺激 急性毒性 :生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。
12.環境影響情報	分解性、蓄積性:知見なし
13.廃棄上の注意	「廃棄物の処理および清掃に関する法律」等に従って、焼却または産業廃棄物処理場に埋め立てる。地方自治体の規制がある場合は、それに従うこと。
14.輸送上の注意	水濡れ、異物混入及び荷崩れ防止を確実に行う。 包装を破損させるような乱暴な取り扱いは厳禁。
15.適用法令	消防法 (指定可燃物 合成樹脂類) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
16.その他情報	・「本安全データシート」は、当社製品を安全に使用していただくための参考資料として提供するもので、保証するものではありません。 ・記載内容は当社所有の情報を基に作成しております。また、新しい知見により改定されることがあります。 ・特殊な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。